

法人理念：「良い夢を創る」すなわち、子どもたちとご家族が生活に対する夢を創造し、その夢を実現するための支援ができる存在であり続けることで社会に貢献します。

支援方針：発達に特性があり、ご家庭や友だち関係、幼稚園や保育園や小学校等の集団場面で適応が難しい子どもに対して、その子の特性に合わせた個別療育を行います。必要に応じて小集団グループ療育を提供します。子どもたちにとって「自己実現できる場」「楽しい場」「チャレンジする場」「仲間づくりの場」であり、ご家族にとって「子どもの成長を楽しむ場」「相談できる場」になることを目指しています。

<本人支援>

健康・生活

- ▷健康状態や生活リズムの把握。適した日常生活を送る為の助言。
- ▷作業療法士による身体機能の評価。自立した日常生活動作取得のための訓練。
- ▷感覚特性の把握。落ち着いた日常生活、集団生活につなげる為に感覚欲求を満たす活動の提供。
- ▷分かりやすい環境設定、集中して活動に取り組めるような環境調整▷お菓子作り等の調理体験

運動・感覚

- ▷姿勢保持やバランスに繋がる活動の提供(トランポリン、ブランコ、平均台、手押し車等)。
- ▷身体のイメージを高める活動の提供(サーキット、トンネルくぐり等)▷身体をコントロールする訓練(だるまさんがころんだ等)
- ▷手と足、目と手などを同時にスムーズに動かす活動(縄跳び、風船バドミントン等)
- ▷指先の操作の訓練(運筆、箸の操作等)▷ビジョントレーニング(見つける、見続ける、形を正しく認識する等)▷感覚遊び(ブランコ、スライム等)

認知・行動

- ▷自己についての理解を深める場面の提供(活動選択・決定、振り返り等)▷気持ちの切り替えの訓練(スケジュール提示、回数等の視覚的見通しの提示)
- ▷ひらがな、数字の理解に繋がる活動の提供。苦手の評価と訓練(積み木遊び、パズル、グリッド点つなぎ、道具の操作等)
- ▷失敗や負け等の思い通りでない場面の経験と対応(勝負事、予測外の対応等)
- ▷自分で考える力をつける遊びの提供(考える時間の確保、試行錯誤等)

言語・コミュニケーション

- ▷語彙を増やす活動(絵本、かるた、しりとり等)
- ▷正しい音を聞く、発声するための訓練(かるた、口腔体操、ストロー遊び、しりとり等)
- ▷表情や感情の理解(イラスト等の教材を用いた活動。分かりやすい態度表情で関わる)
- ▷やり取りを増やす遊びの提供(おままごと、ごっこあそび等)▷個々に合わせたコミュニケーションツールの活用(PECS、コミュニケーションアプリ等)▷表出機会の創出(アイデアの発表等)

人間関係・社会性

- ▷自己についての理解を深める場面の提供(活動選択・決定、振り返り等)
- ▷気持ちの切り替えの訓練(スケジュール提示、回数等の視覚的見通しの提示)
- ▷ひらがな、数字の理解に繋がる活動の提供。苦手の評価と訓練(積み木遊び、パズル、グリッド点つなぎ、道具の操作等)
- ▷失敗や負け等の思い通りでない場面の経験と対応(勝負事、予測外の対応等)▷自分で考える力をつける遊びの提供(考える時間の確保、試行錯誤等)

<その他の支援>

家族支援

- ▷保護者の活動場面の見学や参加。活動の意図説明と評価の共有。
- ▷子育てに関する相談援助
- ▷児童の特性に合わせたホームプログラムの提案
- ▷同じ悩みを持つ保護者同士の交流の機会の調整

移行支援

- ▷具体的な移行を想定した児童の発達の評価
- ▷保育園等との連携や集団生活に適應するための助言
- ▷療育終了後も集団適應に必要なフォローの継続
- ▷小学校に入学する際に関係機関への情報提供

地域支援・地域連携

- ▷医療機関、保健所、児童相談所等との連携
- ▷教育機関との連携
- ▷自立支援協議会等への参加

職員の質の向上

- ▷定期的な内部研修の開催・外部研修への参加
- ▷定期的な職員面談を実施し、業務内容や勤務への助言・相談
- ▷他店舗、他事業所との交流、意見交換

主な行事

- ▷季節の行事(夏祭り、ハロウィン、クリスマス、お正月、制作活動等)
- ▷クッキング活動
- ▷その他、個々のプログラムに合わせた個別イベント実施

法人理念：「良い夢を創る」すなわち、子どもたちとご家族が生活に対する夢を創造し、その夢を実現するための支援ができる存在であり続けることで社会に貢献します。

支援方針：発達に特性があり、ご家庭や友だち関係、幼稚園や保育園や小学校等の集団場面で適応が難しい子どもに対して、その子の特性に合わせた個別療育を行います。必要に応じて小集団グループ療育を提供します。子どもたちにとって「自己実現できる場」「楽しい場」「チャレンジする場」「仲間づくりの場」であり、ご家族にとって「子どもの成長を楽しむ場」「相談できる場」になることを目指しています。

<本人支援>

健康・生活

▷健康状態や生活リズムの把握。適した日常生活を送る為の助言。▷作業療法士による身体機能の評価。自立した日常生活動作取得のための訓練。
▷感覚特性の把握。落ち着いた日常生活、集団生活につなげる為に感覚欲求を満たす活動の提供。▷分かりやすい環境設定、集中して活動に取り組めるような環境調整▷お菓子作り等の調理体験 ▷公共交通機関等の使用方法の学習

運動・感覚

▷姿勢保持やバランスに繋がる活動の提供(トランポリン、ブランコ、平均台、手押し車等)。▷身体のイメージを高める活動の提供(サーキット、トンネルくぐり等)▷身体をコントロールする訓練(だるまさんがころんだ等)▷手と足、目と手などを同時にスムーズに動かす活動(縄跳び、風船バドミントン等)
▷指先の操作の訓練(運筆、箸の操作等)▷ビジョントレーニング(見つける、見続ける、形を正しく認識する等)▷感覚遊び(ブランコ、スライム等)

認知・行動

▷自己についての理解を深める場面の提供(活動選択・決定、振り返り等)▷気持ちの切り替えの訓練(スケジュール提示、回数等の視覚的見通しの提示)
▷ひらがな、数字の理解に繋がる活動の提供。苦手の評価と訓練(積み木遊び、パズル、グリッド点つなぎ、道具の操作等)▷失敗や負け等の思い通りでない場面の経験と対応(勝負事、予測外の対応等)▷自分で考える力をつける遊びの提供(考える時間の確保、試行錯誤等)

言語・コミュニケーション

▷語彙を増やす活動(絵本、かるた、しりとり等)▷正しい音を聞く、発声するための訓練(かるた、口腔体操、ストロー遊び、しりとり等)▷表情や感情の理解(イラスト等の教材を用いた活動。分かりやすい態度表情で関わる)▷やり取りを増やす遊びの提供(おままごと、ごっこあそび等)▷個々に合わせたコミュニケーションツールの活用(PECS、コミュニケーションアプリ等)▷表出機会の創出(アイデアの発表等)

人間関係・社会性

▷他者への興味、関心が広がる遊びを提供。(おにごっこ、かくれんぼ等)▷注目、傾聴の必要な遊びを提供。(だるまさんがころんだ、手遊び歌等)
▷ルールや役割のある活動の共有。(集団遊び、チーム競技や交代のある遊び等)▷小集団療育(他者との距離感、物のやりとり、声のかけ方等)
▷集団参加への支援(事前の練習、経験による自信をつける)▷ソーシャルスキルトレーニング(困った時のヘルプの出し方など状況に応じたロールプレイ)

<その他の支援>

家族支援

▷保護者の活動場面の見学や参加。活動の意図説明と評価の共有。
▷子育てに関する相談援助
▷児童の特性に合わせたホームプログラムの提案
▷同じ悩みを持つ保護者同士の交流の機会の調整

移行支援

▷具体的な移行を想定した児童の発達の評価
▷小学校等との連携や集団生活に適應するための助言
▷療育終了後も集団適應に必要なフォローの継続
▷就労先など関係機関への情報提供

地域支援・地域連携

▷医療機関、保健所、児童相談所等との連携
▷教育機関との連携
▷自立支援協議会等への参加

職員の質の向上

▷定期的な内部研修の開催・外部研修への参加
▷定期的な職員面談を実施し、業務内容や勤務への助言・相談
▷他店舗、他事業所との交流、意見交換

主な行事

▷季節の行事(夏祭り、ハロウィン、クリスマス、お正月、制作活動等)
▷クッキング活動
▷その他、個々のプログラムに合わせた個別イベント実施

(別添資料1)

事業所名

らそうむ発達支援ルームらいく飯塚店

支援プログラム (児童発達支援)

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人 (事業所) 理念		「良い夢を創る」すなわち、利用者と家族が生活に対する夢を創造し、その夢を実現する為の支援ができる存在であり続けることで社会に貢献します。						
支援方針		発達に特性があり、幼稚園や保育園や小学校等の集団場面で適応が難しい子どもに対して、その子供の特性に合わせた個別療育や、必要に応じて小グループ療育を提供します。 子どもにとって「自己実現できる場」「楽しい場」「落ち着く場」「チャレンジする場」「仲間づくりの場」であり、ご家族にとって「子どもの成長を楽しむ場」「相談できる場」を目指しています。						
営業時間		9 時	0 分	18 時	0 分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<small>▶健康状態や生活リズムの把握。適した日常生活を送る為の助言。 ▶作業療法士による身体機能の評価。自立した日常生活動作取得のための訓練。▶感覚特性の把握。落ち着いた日常生活、集団生活につなげる為に感覚欲求を満たす活動の提供。▶分かりやすい環境設定、集中して活動に取り組めるような環境調整。 ▶お菓子作り等の調理体験</small>						
	運動・感覚	<small>▶姿勢保持やバランスに繋がる活動の提供(トランポリン、ブランコ、平均台、手押し車等) ▶身体イメージを高める活動の提供(サーキット、トンネルくぐり等)▶身体をコントロールする訓練(だるまさんがころんだ等) ▶手と足、目と手などを同時にスムーズに動かす活動(縄跳び、風船(ドミントン等)▶指先の操作の訓練(運筆、箸の操作等) ▶ビジョントレーニング(見つける、見続ける、形を正しく認識する等) ▶感覚遊び(ブランコ、スライム等)</small>						
	認知・行動	<small>▶自己についての理解を深める場面の提供(活動選択・決定、振り返り等) ▶気持ちの切り替えの訓練(スケジュール提示、回数等の視覚的見通しの提示)▶ひらがな、数字の理解に繋がる活動の提供。苦手の評価と訓練(積み木遊び、パズル、グリッド点つなぎ、道具の操作等)▶失敗や負け等の思い通りでない場面の経験と対応(勝負事、予測外の対応等) ▶自分で考える力をつける遊びの提供(考える時間の確保、試行錯誤等)</small>						
	言語コミュニケーション	<small>▶語彙を増やす活動(絵本、かるた、しりとり等) ▶正しい音を聞く、発声するための訓練(かるた、口腔体操、ストーリー遊び、しりとり等)▶表情や感情の理解(イラスト等の教材を用いた活動。分かりやすい態度表情で関わる) ▶やり取りを増やす遊びの提供(おままごと、ごっこあそび等)▶個々に合わせたコミュニケーションツールの活用(PECS、コミュニケーションアプリ等) ▶表出機会の創出(アイデアの発表等)</small>						
	人間関係社会性	<small>▶他者への興味、関心が広がる遊びを提供。(おにごっこ、かくれんぼ等) ▶注目、傾聴の必要な遊びを提供。(だるまさんがころんだ、手遊び歌等)▶ルールや役割のある活動の共有。(集団遊び、チーム競技や交代のある遊び等) ▶小集団療育(他者との距離感、物のやりとり等)▶集団参加への支援(事前の練習、経験による自信をつける)</small>						
家族支援		▶保護者の活動場面の見学や参加。活動の意図説明と評価の共有。 ▶子育てに関する相談援助 ▶児童の特性に合わせたホームプログラムの提案 ▶同じ悩みを持つ保護者同士の交流の機会の調整			移行支援		<small>▶具体的な移行を想定した児童の発達の評価-保育園等との連携や集団生活に適応するための助言▶療育終了後も集団適応に必要なフォロー-小学校に入学する際に関係機関への情報提供</small>	
地域支援・地域連携		▶医療機関、保健所、児童相談所等との連携 ▶教育機関との連携 ▶自立支援協議会等への参加			職員の質の向上		<small>▶定期的な内部研修の開催・外部研修への参加▶定期的な職員面談を実施し、業務内容や勤務への助言・相談▶他店舗、他事業所との交流、意見交換</small>	
主な行事等		▶季節の行事(夏祭り、ハロウィン、クリスマス、お正月、制作活動等) ▶クッキング活動 ▶その他、個々のプログラムに合わせた個別イベント実施						

事業所名

らそうむ発達支援ルームらいく飯塚店

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025年

2月

1日

法人（事業所）理念		「良い夢を創る」すなわち、利用者と家族が生活に対する夢を創造し、その夢を実現する為の支援ができる存在であり続けることで社会に貢献します。						
支援方針		発達に特性があり、幼稚園や保育園や小学校等の集団場面で適応が難しい子どもに対して、その子供の特性に合わせた個別療育や、必要に応じて小グループ療育を提供します。 子どもにとって「自己実現できる場」「楽しい場」「落ち着く場」「チャレンジする場」「仲間づくりの場」であり、ご家族にとって「子どもの成長を楽しむ場」「相談できる場」を目指しています。						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
		支援内容						
本人支援	健康・生活	健康状態や生活リズムの把握。適した日常生活を送る為の助言。 ▶作業療法士による身体機能の評価。自立した日常生活取得のための訓練。▶感覚特性の把握。落ち着いた日常生活、集団生活につなげる為に感覚欲求を満たす活動の提供。▶分かりやすい環境設定、集中して活動に取り組めるような環境調整。 ▶お菓子作り等の調理体験 ▶公共交通機関等の使用方法の学習						
	運動・感覚	姿勢保持やバランスに繋がる活動の提供(トランポリン、ブランコ、平均台、手押し車等) ▶身体のイメージを高める活動の提供(サーキット、トンネルくぐり等)▶身体をコントロールする訓練(だるまさんがころんだ等) ▶手と足、目と手などを同時にスムーズに動かす活動(縄跳び、風船バドミントン等)▶指先の操作の訓練(運筆、着の操作等) ▶ビジョントレーニング(見つける、見続ける、形を正しく認識する等) ▶感覚遊び(ブランコ、スライム等)						
	認知・行動	自己についての理解を深める場面の提供(活動選択・決定、振り返り等) ▶気持ちの切り替えの訓練(スケジュール提示、回数等の視覚的見通しの提示)▶ひらがな、数字の理解に繋がる活動の提供。苦手の評価と訓練(積み木遊び、パズル、グリッド点つなぎ、道具の操作等)▶失敗や負け等の思い通りでない場面の経験と対応(勝負事、予測外の対応等) ▶自分で考える力をつける遊びの提供(考える時間の確保、試行錯誤等)						
	言語コミュニケーション	言葉を増やす活動(絵本、かるた、しりとり等) ▶正しい音を聞く、発声するための訓練(かるた、口腔体操、ストーリー遊び、しりとり等)▶表情や感情の理解(イラスト等の教材を用いた活動。分かりやすい態度表情で関わる) ▶やり取りを増やす遊びの提供(おままごと、ごっこあそび等)▶個々に合わせたコミュニケーションツールの活用(PECS、コミュニケーションアプリ等) ▶表出機会の創出(アイデアの発表等)						
	人間関係社会性	他者への興味、関心が広がる遊びを提供。(おにごっこ、かくれんぼ等) ▶注目、傾聴の必要な遊びを提供。(だるまさんがころんだ、手遊び歌等)▶ルールや役割のある活動の共有。(集団遊び、チーム競技や交代のある遊び等) ▶小集団療育(他者との距離感、物のやりとり、声のかけ方等)▶集団参加への支援(事前の練習、経験による自信をつける) ▶ソーシャルスキルトレーニング(困った時のヘルプの出し方など状況に応じたロールプレイ)						
家族支援		▶保護者の活動場面の見学や参加。活動の意図説明と評価の共有 ▶子育てに関する相談援助 ▶児童の特性に合わせたホームプログラムの提案 ▶同じ悩みを持つ保護者同士の交流の機会の調整		移行支援		▶具体的な移行を想定した児童の発達評価▶小学校等との連携や集団生活に適応するための助言▶療育終了後も集団適応に必要なフォロー-就労先など関係機関への情報提供		
地域支援・地域連携		▶医療機関、保健所、児童相談所等との連携 ▶教育機関との連携 ▶自立支援協議会等への参加		職員の質の向上		▶定期的な内部研修の開催・外部研修への参加▶定期的な職員面談を実施し、業務内容や勤務への助言・相談▶他店舗、他事業所との交流、意見交換		
主な行事等		▶季節の行事(夏祭り、ハロウィン、クリスマス、お正月、制作活動等) ▶クッキング活動 ▶その他、個々のプログラムに合わせた個別イベント実施						